

CSW のこと知っていますか？

地区社協だより

葵・高丘地区社会福祉協議会

インタビュー



CSWって何してる人？

聞き手
広報部 中山峰男
お話し大好きおじさん

Q1: CSWという呼び方は分かりにくいと思いますが、分かりやすく言うと何といえますか？

A1: 初めて聞く方が多いと思います。コミュニティソーシャルワーカーの略で、地域住民の困り事について相談を受ける福祉の専門職です。

Q2: CSWの活動は市民に認知されてると思いますか？

A2: 3年前に配置しましたが、まだ十分に認知されていません。

Q3: 草取りやお使いもやって頂けますか？

A3: CSWが直接対応するのではなく、困っている問題の解決策を一緒に考えアドバイスをさせていただきます。

Q4: CSWにはどのくらい相談依頼がありますか？

A4: 今年度は4月から100件以上の相談がありました。

Q5: CSWからメッセージはありますか？

A5: CSWは積極的に皆様の地域へお邪魔させていただきます。

困り事があれば、ぜひ相談ください。(CSW連絡先/053-453-0553)



市社協 副センター長
CSW 鈴木 美枝さん
愛犬が最高の癒しです

市社協 葵・高丘地区担当
CSW 伊藤 雄太さん
おにぎりとおパフェが大好き

生活で困りごとがあった時に相談に乗っています。

CSWの主な相談事

- 相談先が分からない ●食べ物を買うお金が無い ●DV ●家族が精神的に不安定
- ひきこもり ●虐待 ●ごみ屋敷 ●地域で知り合いを作りたい

地区社協からのお知らせ

【平成30年度】葵・高丘地区社協防災講演会

地域の住民及び自治会、民生委員・児童委員、ボランティアの方々など60数名が参加しました。

日時:平成30年9月22日(土) 10:00~11:30

会場:浜松市北星会館

演題:【1部】南海トラフ大地震をイメージした
災害時の自助・共助とは

講師:近藤 佳裕 先生(NPO法人 静岡県災害支援隊 講師)



【2部】11:30~12:00

~実施例紹介~

- 1 西山町自治会(黄色いハチマキタオル)
- 2 葵東自治会(タオル...色、形なんでも可)

防災講演会に於いて北海道地震募金の皆さまの善意
24,350円を中日新聞東海本社に寄託しました。

災害を自分の事として捉え、今こそしっかりと防災対策を!

(1)南海トラフ大地震はここ浜松エリアは震度7と言われています。

(2)公的援助だけでは不十分
→ 自助・近助(隣り近所の助け合い)・共助が重要

(3)避難所生活は想像以上に過酷
→ 自宅が倒壊する危険さえ無ければ被災していても自宅での生活が良い

◎最低3日分の食料とお水(3ℓ/日)×人数分、できれば10日分は備えたいです。

◎お勤めの方は被災時に歩いて帰宅することになるので、少しの食べ物と飲料をカバンの中や車の中に入れておきましょう。

◎被災時は預金通帳表紙のコピー提示で出金してくれます。

◎被災時は、防災トイレが必需品です。



門扉にかけたり...郵便受けにはさんだり



黄色いハンカチ大作戦
「わが家は大丈夫!!」
を知らせる目印です。

黄色いハンカチが安否確認
救出救護活動をスピード
アップできます!

今後の予定

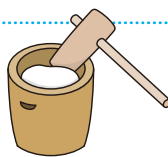
友愛訪問

12月1日~20日
サンタさんが伺います!



もちつき大会

12月22日(土)
もちつき体験できます!



センターまつり

2月23日(土)・24日(日)
フリーマーケットやるよ!



編集室より

犬の散歩をしながら子どもを見守る『わんわんパトロール』が全国に広まっているらしい。ところが、先日新聞の投稿欄に、学校帰りの子どもに「おかえり」と声をかけたら防犯ブザーを鳴らされた、というものがあつた。子どもにとって、老人であっても知らない人は危険ということなのだろうか。日常から近所(校区)の子どもたちと顔見知りになっておくことの大切さを感じた。

葵・高丘地区社協だより 第37号 2018年11月発行

葵・高丘地区社会福祉協議会(北部協働センター内プラザ友愛)

〒433-8114 浜松市中区葵東一丁目15-1

編集委員/菅沼邦安(部長)、横田 明(副部長)、伊藤雅文、竹内康晴、北村泰男、中山峰男、松尾やす子、名倉哲司、内田 勉、矢部正則、長谷寿美子、横田和子、戸塚慎一